

新着情報

.....

2011/08/08 平成23年度メキシコ派遣学生の壮行会を開催しました！

平成23年8月4日、鳥取大学ではメキシコ海外実践教育カリキュラム参加学生の壮行会を行いました。国際的に活躍出来る人材育成を目的として行っている本カリキュラムも今年で6回目となりました。今年は全学部から選考した19名の学部学生が参加し、6月からすでに実施されてきた事前実習で、英語・スペイン語の強化や危機管理などについての知識習得を図り渡航に備えました。

壮行会では、本名教育担当理事から「現地で多くのことを吸収し、帰国後も継続できるような友情を育み、元気で成長した姿に再会するのを楽しみにしています。」と激励の挨拶があった後、参加学生2名が出発前の本カリキュラムへの抱負を語り、最後は恒例になりつつある「レッツトライ」で締めくくりました。

参加学生19名のうち15名が8月5日に鳥取を出発し、米国カリフォルニア大学デービス校で行われる英語研修「コミュニケーション・カルチャープログラム」に参加した後、9月3日にロサンゼルスにてラパス直行組の4名と合流し、同日全員がラパスに到着します。その後メキシコ南バハカリフォルニア州ラパス市で、3ヶ月間に渡って実施されるメキシコ海外実践教育カリキュラムで、現地教員による英語での講義や乾燥地ならではのフィールドワークで「人間力」の向上を目指します。

